

JAPAN PACK 2023 出展報告

『はじめに』

2023年10月3日（火）～10月6日（金）まで東京ビックサイト東展示場にてJAPAN PACK2023が開催されました。西村機械製作所は2019年、2022年に続き、3回目の出展となります。

昨年は、新型コロナウイルスの影響も大きく来場者も少なかったのですが、本年は多くの方にご来場いただきました。当社ブースへお越しいただきました方には御礼申し上げます。

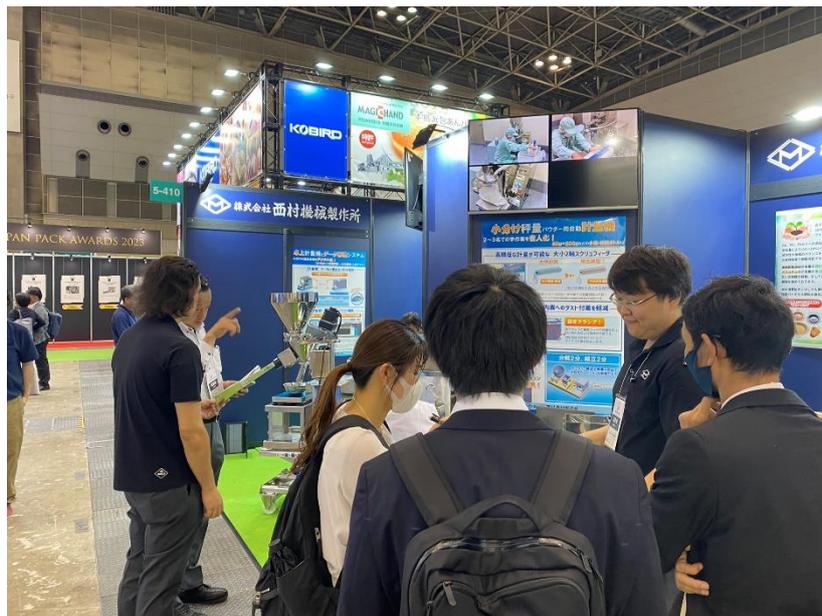
JAPAN PACK（日本包装産業展）となりますので、弊社では計量機、充填機を主に展示・実演を行いました。当社は、粉・粒関連機器を製造販売しておりますが、その中でも最近ではお問合せが一番多い機種となります。少しでも当社計量機、充填機を知って頂くとの思いで出展し、常時実演を行うことで少しでも知って頂けたのであれば幸いです。

お問合せの中では、

- ・現在はパートさんによる手詰め作業をしているが、作業負荷を軽減させたい
- ・手詰めにより人的ミスを無くしたい
- ・計量結果を手書きによる帳票では無く、プリンターやデータで管理したい
- ・原料が高価なため、精度良く充填出来る装置をさがしている

など様々なお要望がございます。当社の計量機、充填機をご採用いただいた方々からも喜びの声をいただくことが増えてきました。今後もより多くの方々に喜んでいただけるよう

最適なお提案をさせていきたいと感じております。



『出展機のご紹介』

・高精度重量式計量機【エヌパックスケール】



ロードセルや台秤を使用し、独自の2軸一体型スクリーフィーダーを用いて高精度の計量充填が可能です。

ロードセル方式なら数十g～1,000g、台秤なら1,000～20,000gまで計量が可能です。工具レスでほぼ分解出来るため清掃性が良いです。

分解も容易なため重たい部品も無く、実際の現場では女性が作業されている現場も多いです。

今回の展示会では【エヌパックスケール】の常時実演をしました。(原料は三温糖です。特殊スクリーにより計量精度も Good です。)

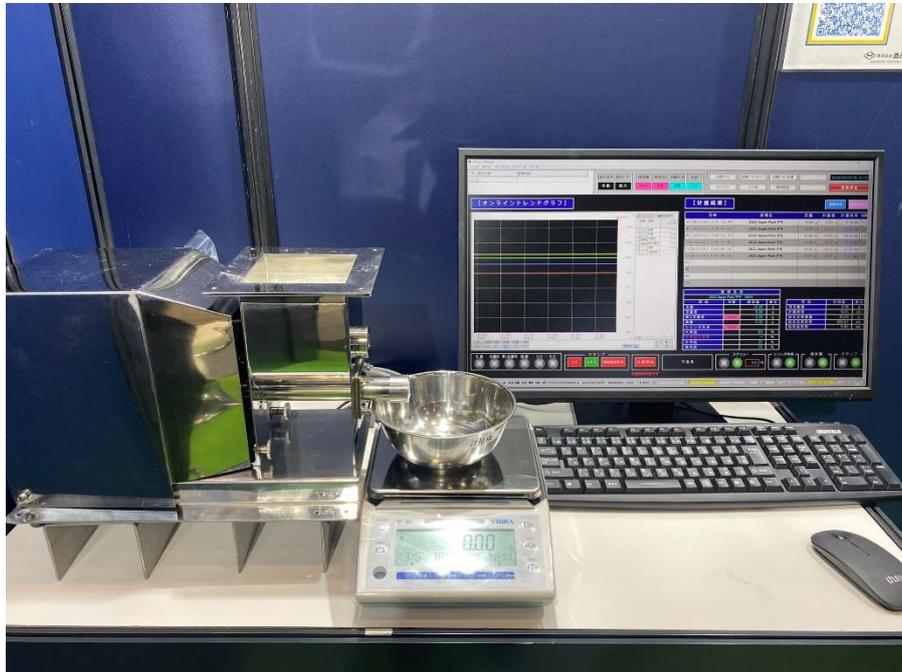
・ほぼ初お披露目の充填機【エヌパックフィラー】



重量方式の計量機【エヌパックスケール】に比べ、1/3程度の時間で粉末充填が可能です。独自のスクリー取付方向により重量方式の計量機に比べ短時間充填を実現します。現在テストを受付中ですので、是非お問合せください。

50g~500g程度の充填に最適です。分解性も良いため清掃も容易です。

・パソコン監視システムと微量用計量機



約 1g~10g の微量計量機です。1g 以下の原料も実績あります。
今回は電子天秤も対応致します。パソコンに接続し常時モニタリングを行います。

・米粉 MB ペレット



古々米などから作った 100%天然由来の素材で製造したプラスチック用の MB (マスター

バッチ) です。

『おわりに』

コロナ禍も過ぎ、他の展示会同様にたくさんの方に当社ブースへ足をお運びいただきました。WEBでの展示会も増えてきましたが実際に機械の動いている姿を見ていただき、直接お話をさせていただくことで相互理解が捗ります。私たちもうれしくなりました。

実際に肌で感じ、音を聴き、実際の目で見たものには敵いません。

リアル展示会はそのような意味でも重要であり、今後も展示会を通して【西村機械製作所】を知っていただけるように頑張ります。

当社は本年4月のファベックス、5月には熊本6次産業化展、6月にはFOOMA JAPAN、10月にはJAPAN PACKと翌週には東京6次産業化展、また米粉ウェビナーと多くの展示会に出展してきました。本年はこの展示会で一段落となります。

来年も展示会やウェビナーの計画をしているところですので、随時配信していきます。皆様に展示会場やウェビナーに参加いただけますよう努めて参りますので、今後とも西村機械製作所をよろしくごお願い申し上げます。

大阪営業課 鈴木